

令和7年度 第4回 教員向け研修会報告

「ごみを出さない生活を考えよう」

□実施日時 令和7年8月5日（火）13:00～16:30

□実施方法 中央防波堤埋立処分場

□受講者数 20名

□講師 東京都環境公社職員

□実施内容

1. 開講・講座スケジュール確認など

2. 【見学：中央防波堤埋立処分場】

- ・東京のごみに現状等の動画ホールにて視聴した
- ・バスに乗り、中央防波堤埋立処分場内を見学した。
- ・現在問題になっているリチウム電池は、以前機器内での発火が起きた影響で作業が停止し、ごみの受け入れができないトラブルが発生した。そのため、手で分離作業を行っているが、ごみを出す前に区市町村ごとに都民が分別・廃棄することが大切であると説明を受けた。



3. 休憩

4. 【体験】

- ・小学校向けの食品ロスに関するカードゲームを体験した。
- ・正式なルールと小学生向けのルールを変えたバージョンなど、授業内で楽しく協力しながら食ロスを無くす方法を考えていただく工夫も共有し実施した。
- ・班内で協力して行うルールは、食ロスを減らすだけではなく、協力する大切さも学べるのでとても良い、と言ってくれる先生もいた。
- ・小学校の周りで食品ロスに関係のあるマークや取組を探してみるのも区市町村、学校ごとに個性が出るので、面白い題材であると案内した。

5. TOKYO-ecosteps 等の案内・閉講・アンケート記載